

エコアクション21 環境活動レポート

対象期間 平成22年6月1日～平成23年5月31日

作成日 平成 23年 6月 22日



中谷商事株式会社

1. 環 境 方 針

◆ 経営理念

私達は、地域社会における生活空間整備と云う事業活動を通じて資源の再利用を重点に建物解体を行います。

設計、計画段階で危険性や有害性の除去または提言を促進することによって地域環境への負荷を軽減し、未来へつなぐことを使命とし社会に貢献していきます。

◆ 行動指針

私たちの事業活動が環境に影響を与えることを認識し、自然豊かな地球環境を次世代に引き継げるよう、以下の環境保全活動に積極的に取り組みます。

☆ 建物解体工事において、分別解体を徹底することによりリサイクル率向上に努めます。

☆ 車両、重機の使用において、無駄を省くことによって燃料を抑制し二酸化炭素排出の削減に努めます。

☆ 事務所内の室温は適正温度(暖房20℃、冷房28℃)を確保し、事務用品においては可能な限りのリサイクルを心掛けることで環境保全に努めます。

☆ 作業終了時の重機械・車両等の洗車の際、節水に注意し負荷量を低減します。

☆ 環境関連法律を遵守し、環境汚染事故に配慮します。

この環境方針及び自社の環境における負荷量を従業員全員に周知することにより、環境保全への意識を向上させ、全員で環境保全活動に取り組みます。

2009年 6月 1日



中谷商事株式会社

代表取締役 中谷 進

2. 事業活動の概要

◆ 事業所名及び代表者氏名

中谷商事株式会社 代表取締役 中谷 進

◆ 所在地

☆本 社 〒920-0848 金沢市京町25番25号
Tel:076(252)6191 Fax:076(252)9318

☆湊リサイクル工場 〒920-0211 金沢市湊3丁目22番4号
Tel:076(239)1445

☆戸室リサイクル工場 〒920-1105 金沢市戸室新保へ69番1号
Tel:076(236)1224

☆牧 工 場 〒920-0827 金沢市牧町イ102番地
Tel:076(252)7400

◆ 創業 …… 昭和 23年 4月

◆ 設立 …… 昭和 27年 6月

◆ 資本金 …… 3,600万円

◆ 社員数 …… 29人

◆ 事業概要 …… 各種建物解体
コンクリート・廃木材・廃プラスチックのリサイクル、製鋼原料
一般廃棄物収集運搬

◆ 売上高 …… 561百万円
(平成23年5月)

◆ 環境管理責任者・環境管理担当者及び連絡先

責任者 …… 常務取締役 中谷 和浩
担当者 …… 経理課 紅谷 恵
連絡先 …… Tel:076(252)6191
Fax:076(252)9318
e-mail:nktn.2525@spacelan.ne.jp

◆ 許可内容

☆ とび・土工工事業

石川県知事 許可(般-23) 第5638号 平成23年4月13日～平成28年4月12日

☆ 産業廃棄物収集運搬業

石川県 第01700026432号 平成22年8月1日～平成27年7月31日

金沢市 第06002026432号 平成22年8月1日～平成27年7月31日

【許可品目】

廃プラ・紙くず・木くず・繊維くず・金属くず・がれき類・ガラスくず及び陶磁器くず

これらのうち特別管理産業廃棄物であるものを除く。

積替え保管なし。

☆ 産業廃棄物処分業

金沢市 第06021026432号 平成21年12月19日～平成26年12月18日

【事業の区分】

中間処理 (破碎)

【施設と能力】

がれき類の破碎施設	金沢市湊3-22-4 《機械》日立ZR420JC 自走式クラッシャー	680t/日 132kw
がれき類の破碎施設	金沢市戸室新保へ69-1 《機械》日立HR420 自走式クラッシャー	1,040t/日 100kw
木くずの破碎施設	金沢市戸室新保へ69-1 《機械》屋上機械製バルツ200型	43.2t/日
廃プラスチック類の破碎施設Ⅰ	金沢市戸室新保へ69-1 《機械》二軸破碎機NC-B7.5	2.4t/日
廃プラスチック類の破碎施設Ⅱ	金沢市戸室新保へ69-1 《機械》洗浄破碎機KSW945	0.5t/日
廃プラスチック類の圧縮施設	金沢市戸室新保へ69-1 《機械》縦型ベイリングプレスHSM75	3.1t/日
廃プラスチック類の熔融施設	金沢市戸室新保へ69-1 《機械》日本海洋(株)製SPB-10	0.2t/日

☆ 金属くずの再生

石川県 第9302000010号

平成5年4月20日

【施設】 金沢市浅野本町1-15-6

☆ 一般廃棄物収集運搬業

金沢市 第48号

平成22年4月1日～平成24年3月31日

◆ 施設等の状況

☆ 重機械

《パワーショベル》

1. 2m³ ……2台

0. 45m³ ……5台

0. 7m³ ……5台

0. 4m³ ……1台

0. 25m³以下 ……6台

計 19台

《ショベルローダ》

1. 0m³ ……6台

0. 5m³ ……1台

計 7台

《フォークリフト》

3. 0t ……1台

2. 5t ……4台

1. 5t ……2台

2. 0t ……1台

1. 0t ……1台

計 9台

《ブルドーザ》

17t ……2台

☆ 産業廃棄物運搬車両

12tダンプ ……1台

4tダンプ ……4台

10tダンプ ……3台

2tダンプ ……2台

計 10台

☆ 一般廃棄物運搬車両

6t塵芥車 ……1台

2tダンプ ……1台

4t塵芥車 ……1台

計 3台

◆ 処理実績 平成22年6月～平成23年5月

☆ 産業廃棄物処分(中間処理)

がれき類	・・・	9,703.57t
ガラス・陶磁器くず	・・・	1.85t
木くず	・・・	607.01t
廃プラスチック類	・・・	85.1t

☆ 産業廃棄物収集運搬量 ・・・ 7,547.96t

☆ 一般廃棄物収集運搬量 ・・・ 1,686.9t

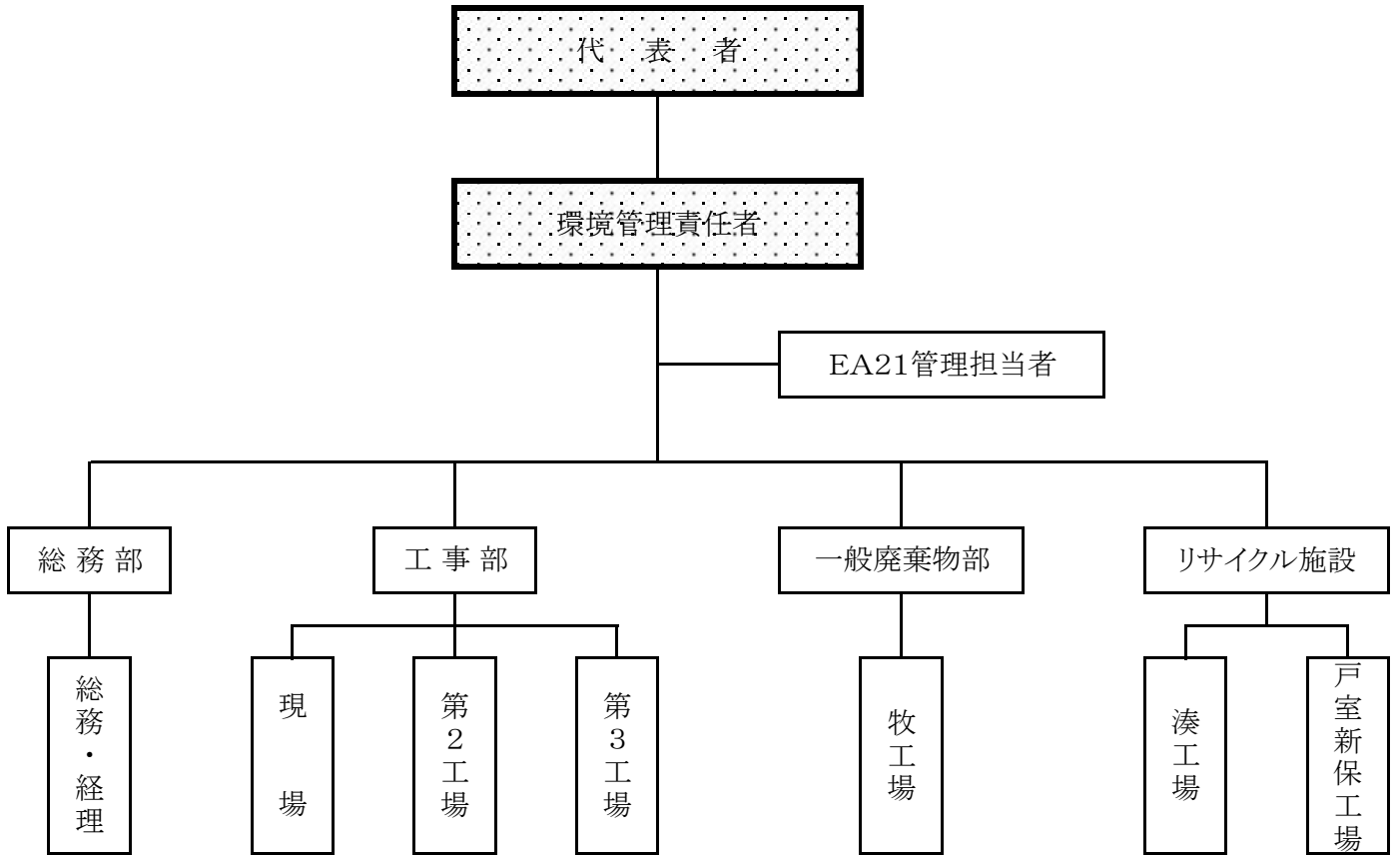
◆ 廃棄物収集運搬・処分料金

料金については、その都度の見積りによる。

◆ 対象範囲

全組織、全活動、全従業員で取り組む。

◆ エコアクション21実施体制図



代表者	代表取締役	環境方針を作成する。 環境管理責任者を任命し、環境活動の見直しをする。 環境保全活動のために経営資源を投入する。
-----	-------	--

環境管理責任者	常務取締役	EA21の改善活動を推進する。 環境目標の作成及び進捗管理し、代表者に報告する。 環境関連法律を遵守評価し、改善策を作成する。
---------	-------	---

環境管理担当者	事務員	環境負荷を集計し、環境管理責任者に報告する。 環境活動レポートを作成する。
---------	-----	--

3. 実績と環境目標

☆実績、目標、評価

		単 位	平成20年度 実績	平成21年度 実績	平成22年度 目標	平成22年度 実績	評価
二酸化炭素排出量		kg-CO2	707,058	727,013	857,250	851,424	○
軽油使用量		ℓ	219,562	227,368	227,000	257,400	×
廃棄物総排出量(解体工事で発生)		トン	5,900	5,266	5,529	9,646	○
リサイクル率		%	98.8	96.2	95%以上	98.4	○
収集運搬量	産業廃棄物	トン	4,948	7,718	7,872	7,548	△
	一般廃棄物	トン	1,216	1,375	1,403	1,687	○
軽油使用量 産廃排出量+産廃・一廃運搬量		ℓ/トン	18.20	15.84	15.00	13.63	○
水の使用量		m ³	345	1,000	3,600	5,678	×

(排出係数)・・・ (0.555 kg-CO2/kWh)

- ◆ 弊社の車・重機を動かす燃料は主に軽油である。

軽油の使用量を抑えることが、温室効果ガスの排出量抑制につながる。

従来、車・重機の使用に関しては、作業中止時においてもアイドリング状態であったが、朝礼にてエコの重要性を責任者より説明し、作業中止時のアイドリングストップを推進してところ、従業員の意識が向上し、劇的な改善が見られた。

その結果が軽油使用量/産廃排出量+産廃・一廃運搬量の推移で明確に確認できる。

- ◆ 水の使用量に関して、今年度よりメーターを完備したことによって地下水の数量も把握できるようになった。改めて目標をたててみたが、大幅に超えてしまった。冬場の融雪のための放水が原因と考えられる。

☆今後3年間の目標

		単 位	平成22年度 実 績	平成23年度 目 標	平成24年度 目 標	平成25年度 目 標
二酸化炭素排出量		kg-CO2	851,424	804,635	796,588	788,622
軽油使用量		ℓ	257,400	267,696	278,403	289,539
廃棄物総排出量(解体工事で発生)		トン	9,646	10,128	10,634	11,165
リサイクル率		%	98.4	95%以上	95%以上	95%以上
収集運搬量	産業廃棄物	トン	7,548	7,925	8,321	8,737
	一般廃棄物	トン	1,687	1,771	1,859	1,951
$\frac{\text{軽油使用量}}{\text{産廃排出量}+\text{産廃}\cdot\text{一廃運搬量}}$		ℓ/トン	13.63	13.50	13.37	13.25
水の使用量		m ³	5,678	5,621	5,564	5,508

- ◆ 会社の売上高につながる請負工事は前年比5%増を目標にする。
したがって、廃棄物排出量、収集運搬量共に5%増を目標とする。
しかし、温室効果ガス排出量を抑えるために燃料の軽油使用料は5%以内の増とする。
それを、軽油使用量/産廃排出量+産廃・一廃運搬量の減少に反映させる。

- ◆ リサイクル率は引き続き95%以上を維持していく。

- ◆ 今年度からの地下水の数量を把握できたことによって、より正確なデータを取ることができるようになった。
目標を前年比1%減にし、洗車、冬場の融雪等の使用時に今後一層の節水を心がけるよう周知する。

4. 環境活動計画とその実施状況

目 標	具 体 的 取 組 内 容	評 価
二酸化炭素 排出量の削減	車両の適正運転(空ぶかし、アイドリング)	○
	空調温度管理(28℃、20℃)	○
	車両の効率的運行	○
	照明の管理(消灯の徹底)	△
廃棄物排出量 の削減	分別回収の徹底	○
	マニフェスト管理台帳	○
	一般廃棄物の分別回収	○
	リサイクルの取組	△
水使用量の削減	洗車で使用する水を減らす	△
	トイレ、洗濯、流し台での節水	○
コピー用紙	裏面使用	△
	パソコン利用拡大	○
グリーン購入	再生紙、事務用品	○
	エコマーク商品の購入	△
教育訓練	EA21導入の意義浸透	○
	定例会議で進捗報告	○
	改善事例の発表	△

5. 環境活動の取り組み結果の評価

目 標	結 果	評 価
軽油使用量／仕事量の削減	○	アイドリングストップ等の取り組みにより、軽油使用割合が下がってきている。 更なる周知により来年度の目標につなげる。
産業廃棄物のリサイクル率	○	95%以上を常に維持しているが、リサイクルを推進している処分場に持ち込むことによって更にリサイクル率を上げていく。
水使用量の削減	×	新たに地下水使用量のメーターを取り付けたことよって、今まで不明瞭だった水使用量は明確になった。 より一層の節水を心がけていく。

◆ 代表者による見直し

実施日：平成22年6月20日

取り組みだした頃は周知により節電を心がけていたが、最近電気のつけっぱなしを見つけることがあるようになった。もっと目立つ掲示を工夫しなければならない。と同時に、更なる周知のために朝礼等を利用して社員全員の指揮を高めていきたい。そのためには、一人一人に役割を持たせ、責任を負わすことも必要と考える。水の使用量に関しては、地下水の数量管理を厳密にすることによって、より実情に近づける。

6. 環境関連法規への違反訴訟等の有無

環境関連法規の違反及び苦情等は有りませんでした。

なお、関係当局より違反、訴訟等の指摘は過去には一度も有りませんでした。

環境関連法規に関しては自らが定期的に順守状況をチェックしています。